

話題を追って: 「緊急津波避難情報システム」実証実験、新たなステージ

## 焼津市で「観光客の津波避難」実証実験へ

東北大・今村教授らグループが東日本大震災の教訓から開発した緊急避難システム

東日本大震災における津波被害の教訓から、迅速な避難行動が最善の津波対策となることは言を待たない。そのためには、ICT(情報通信技術)の利活用が有効であり、とくに「個人向けへの適切な津波避難情報の発信」が求められている。そこで、津波工学・津波防災研究の第一人者である今村文彦・東北大学災害科学国際研究所教授をはじめとする研究グループと、特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会(略称:REIC/東京都新宿区、早山 徹・会長)、一般社団法人東北地域づくり協会(仙台市、菅原政一代表)などが共同で開発する「緊急津波避難情報システム」が注目されている。



緊急津波避難情報システム「地震・避難情報受信の流れ」(REICホームページより)(画像クリックで拡大表示)

### ●津波避難情報、避難完了(個人位置情報、安否確認)など一括表示

「緊急津波避難情報システム」は、気象庁が提供する緊急地震速報や津波警報・情報を利用して、一定規模以上の地震が発生した際に、あらかじめ登録されたPC/携帯電話などに適切な避難情報をメールで配信するとともに、これへの返信によって登録者個人の「避難完了」(個人の位置情報を把握)、「安否情報」などを関係者に知らせるシステム。第1報は、緊急地震速報を発信、津波発生の恐れがあれば第2報として津波高に応じた適切な避難場所と地図のURLを配信。さらに、安否確認のメールが届き、受信者が指定された避難場所に到着した時点で画面をクリックすれば返信できる。最後に警報・注意報解除を知らせるメールが送られる。

活用例としては、企業の場合、地震・津波情報と避難場所情報を従業員にメール配信し、従業員は避難完了後に返信メールを送信することで従業員の避難状況を一括表示する。家族などへの安否情報や避難場所情報の配信も可能だ。自治体では、職員への地震・津波情報(避難場所)の配信、職員の勤務状態を確認、避難完了の一括表示、家族などへの安否情報(避難場所)の配信ができる。また、学校や保育園では、職員が児童を避難誘導して、児童の避難完了後、保護者への安否情報(避難場所)の配信ができる。現段階での動作環境ではメール配信数は200人(件)規模で、配信数が増えると配信に時間がかかることがある。システム導入費は、メール端末の登録数、ネットワーク環境整備費などによって異なるが100万円以内で可能。開発・普及推進を担うREICや東北地域づくり協会ではいま、「緊急津波避難情報システム」の本格運用に向けて、企業・自治体・学校等を対象として同システムを試験的に利用するモニターを募集中だ。

### ●静岡県焼津市で「観光客の津波避難」をテーマに実証実験

「緊急津波避難情報システム」の実証実験は、これまで宮城県名取市や高知市で実施されているが、静岡県焼津市での実証実験(日本郵政(株)平成26年度年賀寄付金配分事業)が決定し、7月16日、具体的な実施に向けた「第1回検討委員会」(委員長:今村文彦・東北大教授)が開催される。南海トラフ巨大地震の被害想定で焼津市は、津波高さは平均6m、最大9~10mに達し、海岸での水位上昇が50cmを超えるまでの時間が最短で2~3分、最大津波が海岸に到達するまでの時間が最短で17~25分、津波による死者数は最大約1400人とされている(2013年静岡県第4次地震被害想定 第一次報告)。

今回の「緊急津波避難情報システム」実証実験では、移動体事業者や観光客の津波避難に焦点を当て、営業中のタクシー運転手や土地不案内な観光客に対して事業者が行う避難誘導のために、移動端末の位置情報を入手することで、避難経路も含めて、受信者から最短距離の適切な避難場所の情報を提供できるシステムの有効性などを検討する。このため、焼津市を拠点に観光事業(観光バス、タクシー、ホテル等)を展開する株式会社アンビ・アが実験に協力する。

なお、REIC(特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会)は、2003年にリアルタイム地震情報利用協議会として発足、当時気象庁と防災科学技術研究所(現在独立行政法人)等が連携して開発中であった緊急地震速報の開発プロジェクトに参加、その後、東日本大震災の教訓から、緊急地震速報のみならず、防災に関するリアルタイム情報を一般市民に提供することを使命に、法人名を現在の名称に改めている。

また、一般社団法人東北地域づくり協会は、建設事業を通じての東日本大震災の復旧・復興に向けた支援活動、災害時の防災活動支援が活動目的。

[>>特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会\(略称:REIC\)](#)

[>>焼津市被害想定](#)



焼津市での「緊急津波避難情報システム」実証実験資料より「津波シミュレーション」(イメージ図) 図版提供:REIC(画像クリックで拡大表示)